

2年生 「国語」の学習

※学習の目標

2年生では、こんな学習をします。

- (1) 相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話すことや大事な事を落とさないように聞くことができるようにするとともに、話し合おうとする態度を育てます。
- (2) 経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を聞くことができるようにするとともに、楽しんで表現しようとする態度を育てます。
- (3) 書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読むことができるようにするとともに、楽しんで読書しようとする態度を育てます。

☆授業の工夫

- 国語は、最も身近で、すべての学習の基礎となるものです。そこで、児童が楽しく学べるような授業を心がけていきたいと思えます。
- そのために、身近な事柄を取り入れて、他教科と関連させながら、話す・聞く・書く・読むなど様々な学習活動を取り入れていきます。
- 2年生の国語は、1年生で学習したことを定着させ、文や文章を書いて、相手に伝える力をつけていきます。

☆年間の学習計画

前期		単元	6	20	4	15	
1 たのしく声に出して読もう ◎のはらのシーソー ◎おがわのはる／たけのこぐん ○丸、点、かぎをつかおう ☆ことばのひろば	12	単元・題材	6	20	4	15	
2 みんなのまえて話そう ◎教えてあげる、たからもの □手紙で知らせよう ○かたかなで書こう ☆ことばのひろば	7		後期		5	1	
3 じゅんじょに気をつけて読もう ◎たんぼぼ	10		1 たのしいお話をたくさん読もう ◎名前を見てちょうだい □かんじたことを	18	◎おくりがなに気をつけよう ☆ことばの広場	18	3
4 ようすや気もちをそうぞうしながら読もう ◎雨の日のおさんぼ □まよい犬をさがせ ○かん字の書き方に気をつけよう ☆ことばの広場	9		2 どうぶつのひみつをみんなでさぐる ◎ビーバーの大工事 ○組み合わせたことばをつかおう ☆ことばの広場	4	6 書き方をくふうして ○「きせつの思い出ブック」を作ろう	13	3
5 だれがなにをしたか考えながら読もう ◎ニャーゴ □じゅんじょを考えて	8		◎わたしの見学ノート ○組になることばをあつめよう ☆ことばの広場	14	※ 1年間を通して ○ 書写 ○ 自由作文 ○ 予備時間	30	16
	4			5		23	
補充・発展学習							

☆評価の観点

☆評価の方法

【国語への関心・意欲・態度】

国語に対する関心を持ち、話し合ったり、楽しく書いたり、楽しんで読書したりしようとする。

【話す・聞く能力】

相手に応じ、経験した事などについて、事柄の順序を考えながら話したり、大事な事を落とさないで聞いたりする。

【書く能力】

経験した事や想像した事などについて、順序が分かるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。

【読む能力】

書かれている事柄の順序や場面の様子などに気付きながら読む。

【言語についての知識・理解・技能】

音声、文字、語句、文や文章、言葉遣いなどの国語についての基礎的な事項について正確に理解している。書写では、文字の形、筆順、点画の接し方、交わり方などを理解して文字を正しく書く。

- ・ 普段の授業の様子 (学習態度や発表)
- ・ ノート整理や観察・実験カード
- ・ 宿題などの提出物
- ・ 小テスト
- ・ 単元ごとのテスト

などを総合的に評価します。

